

2019年度「アルミニウム圧延品」需要見通し

一般社団法人 日本アルミニウム協会

① 需要見通し総括

	2017年度実績 (平成29年度)	2018年度見込 (平成30年度)	対前年度比増減(%)	2019年度見通し (平成31年度)	対前年度比増減(%)
板類	1,264	1,201	▲5.0	1,183	▲1.5
押出類	788	786	▲0.3	778	▲1.0
合計	2,052	1,987	▲3.2	1,962	▲1.3
箔	116	120	+3.2	120	+0.1

*四捨五入のため、合計値が合わない箇所あり(単位:千トン)

概況

●2018年度需要見込み

板押合計で、1,987千トン、前年度比▲3.2%。需要減は、2015年度以来、3年ぶり。

うち、板類は、1,201千トン、前年度比▲5.0%。(2年連続でマイナス)

乗用車向けの出荷が軽量化ニーズを受け堅調に増加した。一方、ボリュウムゾーンである缶材の出荷が減少した。缶材減少の要因は、ビール類の減少、ペットボトルコーヒの伸長等が挙げられる。

うち、押出類は、786千トン、前年度比▲0.3%。(3年ぶりにマイナス)

東京五輪関連の特需のほか、秋口からの災害復興やブロック塀のアルミフェンス置き換えなどにより建設分野が増加した。一方、トラック向けの出荷が大きく減少した。

箔は、120千トン、前年度比+3.2%。(3年連続でプラス)

車載用リチウムイオン電池向けの出荷が堅調に増加した。一方、食料品分野においてインスタント食品を中心に輸入材の採用が増加した。

●2019年度見通し

板押合計で、1,962千トン、前年度比▲1.3%。前年度に引き続き、需要減の見通し。

うち、板類は、1,183千トン、前年度比▲1.5%。(3年連続でマイナス)

乗用車向けの増加、缶材の減少等、前年度と同じ傾向の見通し。

うち、押出類は、778千トン、前年度比▲1.0%。(2年連続でマイナス)

住宅着工戸数の減少、東京五輪関連の特需の縮小により建設分野が減少する見通し。

箔においては、120千トン、前年度比+0.1%。(4年連続でプラス)

車載用リチウムイオン電池向けの増加、食料品分野の減少等、前年度と同じ傾向の見通し。

以上

② 主要部門別補足説明

1. 板 類

<食料品部門>

2018年度 (▲4.0%)	○缶材—▲4.0% ・ アルコール類は、RTD缶が伸びるもビール類が減少 ・ PETボトルコーヒーの伸長により、ボトル缶が減少 ・ 輸入材の採用
2019年度 (▲3.2%)	○缶材—▲3.3% ・ アルコール類は2018年度と状況は変わらず ・ アルミボトル缶 ⇒ PETボトルの置き換えは一服、ボトル缶は前年度並み ・ 輸入材は前年同様の傾向が継続

注1) : 左欄の (%) は前年度比。以下同様

<金属製品部門>

2018年度 (▲9.0%)	○箔地— ▲6.5% ・ 輸入材への置き換えが進展 ○印刷版—▲17.3% ・ デジタル化による市場の縮小と、輸入材が伸長
2019年度 (▲1.6%)	○箔地— ▲1.3% ・ 前年と同様の傾向が継続 ○印刷版— ▲2.5% ・ 前年と同様の傾向が継続

<電気機械部門>

2018年度 (+3.9%)	○フィン材— +4.8% ・ 猛暑や消費増税前の買い替え、公立小学校のエアコン設置等 ○電子機器— +5.7% ・ IoT や自動車の電装化需要等
2019年度 (▲1.4%)	○フィン材— ▲3.4% ・ 2016年～2017年度並みに戻るが、公立小学校のエアコン設置需要あり。 ○電子機器— ±0% ・ IoT や自動車の電装化等は引き続き堅調

<輸送用機械部門>

2018年度 (▲5.8%)	○自動車材— +4.6% ・ アルミパネルの採用車が増加 ○その他輸送— ▲55.4%
2019年度 (+0.7%)	○自動車材— +1.8% ・ 前年同様の傾向が継続 ○その他輸送 —▲11.7%

2. 押出類

<輸送用機械部門>

2018年度 (▲3.2%)	○自動車材—▲2.7% ・トラック向けが減少
2019年度 (▲0.1%)	○自動車材—▲0.1% ・トラック向けは減少が続くが、EV用の熱交換器が増加

<建設部門>

2018年度 (+1.0%)	・災害復興需要、ブロック塀⇒アルミフェンスへの置き換え需要 ・東京五輪関連特需
2019年度 (▲1.8%)	・住宅着工戸数の減少（サッシ協会見通し：▲3.4%） ・東京五輪関連特需の縮小

3. 箔

<食料品部門>

2018年度 (▲4.9%)	・インスタント食品を中心に海外箔の採用比率が高まる
2019年度 (▲5.0%)	・前年と同様の傾向が継続

<化学部門>

2018年度 (+3.6%)	・医薬品はメーカーの在庫調整が完了し回復基調 ・インバウンド需要により化粧品が増加
2019年度 (+0.5%)	・前年と同様の傾向が継続

<電気機器部門>

2018年度 (+6.3%)	○コンデンサー +1.8% ・年度前半が好調であった為プラスとなった。 ○その他電気機器— +12.6% ・車載用のリチウムイオン電池向けが増加
2019年度 (+3.0%)	○コンデンサー ▲0.2% ・在庫調整、減産の見通し ○その他電気機器— +7.0% ・車載用のリチウムイオン電池向けが増加

以上

③ 主要部門別出荷数量

板類

2019.3.28

		2017	2018	2019	増減率	
		(実績)	(見込)	(見通し)	18/17	19/18
		29年度	30年度	31年度	30年/29年	31年/30年
食料品	缶材	426,623	409,374	395,900	▲ 4.0	▲ 3.3
	その他	16,220	15,800	15,700	▲ 2.6	▲ 0.6
	小計	442,843	425,174	411,600	▲ 4.0	▲ 3.2
化学	化学	799	500	500	▲ 37.4	0.0
金属製品	はく用	123,464	115,500	114,000	▲ 6.5	▲ 1.3
	その他金属	63,774	54,900	53,750	▲ 13.9	▲ 2.1
	小計	187,238	170,400	167,750	▲ 9.0	▲ 1.6
電気機械	民生用	41,949	43,400	42,100	3.5	▲ 3.0
	その他電気	34,482	36,000	36,200	4.4	0.6
	小計	76,431	79,400	78,300	3.9	▲ 1.4
輸送用機械	自動車(乗用車)	68,052	76,000	80,000	11.7	5.3
	自動車(熱交換器)	87,697	89,000	89,000	1.5	0.0
	自動車(その他)	18,026	16,800	16,000	▲ 6.8	▲ 4.8
	自動車 計	173,775	181,800	185,000	4.6	1.8
	船・鉄道・航空 他	36,521	16,300	14,400	▲ 55.4	▲ 11.7
	小計	210,296	198,100	199,400	▲ 5.8	0.7
精密機械		351	400	400	14.0	0.0
一般機械		29,843	24,500	24,500	▲ 17.9	0.0
建設	サッシドア	4,168	4,400	4,200	5.6	▲ 4.5
	内外装 他	34,482	30,900	29,900	▲ 10.4	▲ 3.2
	小計	38,650	35,300	34,100	▲ 8.7	▲ 3.4
その他		83,547	78,300	77,800	▲ 6.3	▲ 0.6
国内出荷計		1,069,998	1,012,074	994,350	▲ 5.4	▲ 1.8
輸出		193,663	189,000	189,000	▲ 2.4	0.0
合計		1,263,661	1,201,074	1,183,350	▲ 5.0	▲ 1.5

押出類

2019.3.28

		2017	2018	2019	増減率	
		(実績)	(見込)	(見通し)	18/17	19/18
		29年度	30年度	31年度	30年/29年	31年/30年
食料品	缶材					
	その他	675	600	600	▲ 11.1	0.0
	小計	675	600	600	▲ 11.1	0.0
化学	化学	419	300	300	▲ 28.4	0.0
金属製品	はく用	0	0	0		
	その他金属	19,608	18,000	18,000	▲ 8.2	0.0
	小計	19,608	18,000	18,000	▲ 8.2	0.0
電気機械	民生用	6,912	6,700	6,700	▲ 3.1	0.0
	その他電気	15,407	14,500	14,500	▲ 5.9	0.0
	小計	22,319	21,200	21,200	▲ 5.0	0.0
輸送用機械	自動車(乗用車)	73,853	71,850	72,000	▲ 2.7	0.2
	自動車(熱交換器)	35,812	36,800	37,055	2.8	0.7
	自動車(その他)	36,321	33,350	32,745	▲ 8.2	▲ 1.8
	自動車 計	145,986	142,000	141,800	▲ 2.7	▲ 0.1
	船・鉄道・航空 他	17,227	16,020	16,020	▲ 7.0	0.0
	小計	163,213	158,020	157,820	▲ 3.2	▲ 0.1
精密機械		11,566	12,600	12,600	8.9	0.0
一般機械		44,857	44,500	44,900	▲ 0.8	0.9
建設	サッシドア	306,900	306,300	297,100	▲ 0.2	▲ 3.0
	内外装 他	154,760	159,913	160,800	3.3	0.6
	小計	461,660	466,213	457,900	1.0	▲ 1.8
その他		55,311	53,880	54,100	▲ 2.6	0.4
国内出荷計		779,628	775,313	767,420	▲ 0.6	▲ 1.0
輸出		8,833	11,000	11,000	24.5	0.0
合計		788,461	786,313	778,420	▲ 0.3	▲ 1.0

圧延品計（板類＋押出類）

2019.3.28

		2017	2018	2019	増減率	
		(実績)	(見込)	(見通し)	18/17	19/18
		29年度	30年度	31年度	30年／29年	31年／30年
食料品	缶材	426,623	409,374	395,900	▲ 4.0	▲ 3.3
	その他	16,895	16,400	16,300	▲ 2.9	▲ 0.6
	小計	443,518	425,774	412,200	▲ 4.0	▲ 3.2
化学	化学	1,218	800	800	▲ 34.3	0.0
金属製品	はく用	123,464	115,500	114,000	▲ 6.5	▲ 1.3
	その他金属	83,382	72,900	71,750	▲ 12.6	▲ 1.6
	小計	206,846	188,400	185,750	▲ 8.9	▲ 1.4
電気機械	民生用	48,861	50,100	48,800	2.5	▲ 2.6
	その他電気	49,889	50,500	50,700	1.2	0.4
	小計	98,750	100,600	99,500	1.9	▲ 1.1
輸送用機械	自動車(乗用車)	141,905	147,850	152,000	4.2	2.8
	自動車(熱交換器)	123,509	125,800	126,055	1.9	0.2
	自動車(その他)	54,347	50,150	48,745	▲ 7.7	▲ 2.8
	自動車 計	319,761	323,800	326,800	1.3	0.9
	船・鉄道・航空 他	53,748	32,320	30,420	▲ 39.9	▲ 5.9
	小計	373,509	356,120	357,220	▲ 4.7	0.3
精密機械		11,917	13,000	13,000	9.1	0.0
一般機械		74,700	69,000	69,400	▲ 7.6	0.6
建設	サッシドア	311,068	310,700	301,300	▲ 0.1	▲ 3.0
	内外装 他	189,242	190,813	190,700	0.8	▲ 0.1
	小計	500,310	501,513	492,000	0.2	▲ 1.9
その他		138,858	132,180	131,900	▲ 4.8	▲ 0.2
国内出荷計		1,849,626	1,787,387	1,761,770	▲ 3.4	▲ 1.4
輸出		202,496	200,000	200,000	▲ 1.2	0.0
合計		2,052,122	1,987,387	1,961,770	▲ 3.2	▲ 1.3

箔

2019.3.28

		2017	2018	2019	増減率	
		(実績)	(見込)	(見通し)	18/17	19/18
		29年度	30年度	31年度	30年/29年	31年/30年
食料品		30,438	28,947	27,500	▲ 4.9	▲ 5.0
たばこ		1,014	704	500	▲ 30.6	▲ 29.0
化学		9,572	9,912	9,960	3.6	0.5
日用品	家庭箔	1,453	1,325	1,250	▲ 8.8	▲ 5.7
	その他	1,971	1,830	1,770	▲ 7.2	▲ 3.3
	小計	3,424	3,155	3,020	▲ 7.9	▲ 4.3
その他金属		738	795	850	7.7	6.9
電気機器	コンデンサ	32,467	33,059	33,000	1.8	▲ 0.2
	その他電気	23,249	26,178	28,000	12.6	7.0
	小計	55,716	59,237	61,000	6.3	3.0
建設		2,236	2,128	2,150	▲ 4.8	1.0
その他		550	581	630	5.6	8.4
国内出荷計		103,688	105,459	105,610	1.7	0.1
輸出		12,336	14,285	14,200	15.8	▲ 0.6
合計		116,024	119,744	119,810	3.2	0.1

策定数字については、アルミ圧延業の活動実績を全般的に把握・周知するために、会員企業から収集した情報を客観的に統計処理して概括的に公表しているものであり、会員企業の現在または将来の事業活動における重要な競争手段に具体的に關係する情報について、会員企業との間で収集・提供を行い、相互間での予測を可能にするようなものではありません